

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍では、感染予防として運営推進会議は書面提出として行われていた。現在では、新型コロナウイルスに対する制限緩和が実施されている。	コロナ以前のように、町内や包括の担当者等と直接意見を交換できるよう、会議を開催していく。	地域のコロナ状況などを把握し、会議の開催を検討・実施する。	6か月
2	6	身体拘束についての指針について、見直しを行う。	見直しをすることで、改めて身体拘束について深く学ぶことが出来る。	資料をもとに、指針を見直す。	6か月
3	26	利用者、家族の状況変化や要望に応じた見直しを行い、充実したアセスメント記録を行う。	状況の変化や要望に応じて、適切な見直しや充実したアセスメント記録ができるよう、利用者や家族の声を拾い、介護計画等に反映する。	利用者や家族からの希望・要望の声を拾い、個々に合った介護計画を作成する。全職員が多くのことに気づけるよう傾聴していく。	1年
4	33	利用者の重度化の際には、家族や協力医療機関との相談を行い、意向を確認している。今後も重度化の可能性があることから、改めて看取りの指針について、見直し・整備を行う。	重度化に対するケアの在り方、利用者及び家族の精神的ケアを適切に行えるよう、見直しや整備、研修を行っていく。	指針の見直し及び利用者や家族の心身のケアについての研修。	6か月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。